

Tezuka Yoko

手塚葉子展

2026.10.5mon. → 11.19thu.

第452回 めましんストリートギャラリー

〒410-8610 静岡県沼津市大手町 5-6-16 沼津信用金庫本店
TEL 055-962-5200



手塚葉子 Tezuka Yoko

2005 多摩美術大学大学院美術研究科絵画専攻日本画領域修了

受賞

- 2000 栃木県芸術祭美術展 日本画部門 入選
- 2002 第15回 現代日本絵画展 大賞
- 2005 第23回 上野の森美術大賞展 入選
- 2007 REICOF ART AWARD 2007 グランプリ
- 2021 第10回 Artist Group -風- 大作公募展 入賞
- 2021 第8回 トリエンナーレ豊橋 星野真吾賞展 (豊橋市美術館) 入選
- 2022 月刊美術 Presents 美術新人賞「デビュー 2022」入選 (同 '23 '24)
- 2023 第3回 ARTIST NEW GATE 入選 2023 (同 '25)
- 2023 第25回 雪梁舎フィレンツェ賞展 入選
- 2024 第9回 トリエンナーレ豊橋 星野真吾賞展 (豊橋市美術館) 入選

個展

- 2006 個展 (アーツスペース羅針盤)
- 2008 個展 (柴田悦子画廊)
- 2009 個展 (アーツスペース羅針盤)
- 2014 個展 (柴田悦子画廊)
- 2015 個展 (柴田悦子画廊)
- 2025 個展 (林田画廊)
- 2026 個展 (Aircraft Carrier 栃木県小山市)

グループ展

- 2007 中之条ビエンナーレ (群馬県中之条町) (同 '09)
- 2021 Artist Group - 風 - 大作公募展 (東京都美術館)
- 2022 Artist Group - 風 - 小品展 ~ 花信風 ~ (高島屋日本橋店・京都店・大阪店)
- 2022 渺渺展 2022 (東京銀座画廊・ギャラリー和田・林田画廊)
- 2023 ARTIST NEW GATE ファイナリスト展 (近鉄百貨店あべのハレカス近鉄本店)
- 2023 渺渺展 (佐藤美術館)
- 2024 渺渺展 小品展 (東急百貨店たまプラザ店)
- 2024 「第4回 NIHONGA ○ -en-」 (京都市京セラ美術館)
- 2025 ART@GINZA (ホテルモントレ銀座・林田画廊)
- 2025 第5回 ARTIST NEW GATE 入選作品展 (近鉄百貨店あべのハレカス近鉄本店)
- 2025 現代作家が描くクレバス画 - 新しい表現の模索 - (サクラアートミュージアム・日南町美術館・林田画廊)
- 2025 OSAKA INTERNATIONAL ART 2025 (大阪城ホール)
- 2025 月刊アートコレクション「やっぱり日本画が好き」展 (丸善 丸の内本店)
- 2025 「第5回 NIHONGA ○ -en-」 (佐藤美術館・seta Gallery)
- 2025 COLLECTIVE MEMORIES 2025 (Gallery FourLife スリランカ国)
- 2026 第11回 菅橋大賞展 (京都府京都文化博物館)

コレクション

- 山口県宇部市 蔵
- サクラアートミュージアム 蔵
- 鳥取県日南町美術館 蔵
- 栃木県小山市 蔵

その他

- 2023 Dutch Auction "ART NOW vol.3" (銀座 蔦屋書店)
- 2024 東急ハーヴェストクラブ VIALA 箱根翡翠
- 2025 ラジオ出演 (小山市コミュニティ FM おーラジ)
- 2026 ウォールアート制作 (民泊施設 夢灯・栃木県小山市宮本町 2-1-7)
- 2026 ラジオ出演 (小山市コミュニティ FM おーラジ)



《黎明》1620 × 560



《雷様の通り道》1820 × 2730



《小さな冒険》455 × 530



《晴れの日も雨の日も》970 × 6515 (部分)

Instagram https://www.instagram.com/yoko_tezuka/

X(Twitter) <https://x.com/yokotezuka>

ウェブサイト <https://yokotezuka.com>



手塚葉子

Tezuka Yoko 手塚葉子展

出産と育児を経験する中で、一時期、制作から心が離れたことがありました。そんな折に訪れたギャラリーで、私は「どう作品を見ていいのか分からない」という戸惑いに直面しました。それまでの私は、常に描く側の目線で作品を見ていたのです。描かない人間になって初めて、私は一人の「鑑賞者」になりました。

わずか3秒。それが、人が一枚の絵の前で足を止めるかどうかの時間だといいます。その一瞬に、何か立ち止まるきっかけを届けたい。その想いから、私の表現は変わりました。

主なモチーフである子供たちを「白」で描くのは、良いことも悪いことも含め、自分の色（経験）は自分でつけてほしいと願うからです。そして、浮世絵に倣った大胆な余白の中に走る「赤い線」は、肌の奥にある確かな生命の灯火です。

この白い子供たちが、あなた自身の記憶や経験という色で彩られるきっかけとなれば幸いです。

手塚葉子



沼津信用金庫本店 〒410-8610 沼津市大手町5-6-16
TEL 055-962-5200

沼津信用金庫本店のストリートギャラリー
JR 沼津駅南口より徒歩5分/夜10時までライトアップ



ぬましんストリートギャラリー
<https://www.numashin.co.jp/street/>